

シラバス 名古屋文化短期大学 N F C C 2017

印刷日：2017年09月19日

講義名	ホスピタリティ演習		
講義コード	G102		
開講責任部署	グローバル観光学コース		
講義開講時期	通年	講義区分	演習
基準単位数	2.00	時間	60.00
代表時限	2時限	代表曜日	火曜日
学年・クラス	17G	自習時間	30
選択必修区分	コース必修		
代表担当教員	水平 かずえ		

授業計画表		
回	テーマ	自習
第1回	オリエンテーション 授業の進め方 他	
第2回	ホスピタリティについて	
第3回	メラビアンンの法則、第一印象について お客様をHAPPYにする笑顔と立ち居振る舞い	
第4回	ご搭乗案内～離陸前のシュミレーション (ノーマル編)	
第5回	ご搭乗案内～離陸前のシュミレーション (マイナスイラスト編)	
第6回	ドリンクサービス シュミレーション (ノーマル編)	
第7回	ドリンクサービス シュミレーション (イレギュラー編)	
第8回	声掛けバリエーション、クッションワードについて	
第9回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第10回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第11回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第12回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第13回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第14回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第15回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第16回	後期オリエンテーション	
第17回	ホスピタリティ業務について	
第18回	ミール（食事）サービス シュミレーション (ノーマル編)	
第19回	ミール（食事）サービス シュミレーション (クレーム編)	
第20回	機内アナウンス シュミレーション	
第21回	ホスピタリティを感じる瞬間について	
第22回	企業の求める像について	
第23回	ジョハリの窓、天職の探し方について	
第24回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第25回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第26回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第27回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第28回	ホスピタリティの実践 事例	エアラインをはじめとするホスピタリティ産業（観光、サービス、文化関連等）について調べる。
第29回	ホスピタリティの実践 事例	
第30回	まとめ	

意義と目的

エアラインの仕事を通してホスピタリティとは何かを実感させる。
客室乗務員は、接客と保安の2つの要員がある。
安全のためにお客様に注意の声掛けをする際にも、接遇者として不快な思いをさせることなく協力依頼をしなければならない。常に保安と接客の2つの顔を持ちながらホスピタリティを感じさせるにはどうしたら良いか等、学生が講義を通して実感し、ホスピタリティマインドを身につけることを目標とする。

到達目標

ホスピタリティとは何か、本質や意義を理解することができる。
高いレベルのホスピタリティ・マインドを涵養し、円滑な人間関係の構築ができる。

方法

講義・ロールプレイ。
講義において「導入、シミュレーション（実践）、振り返り・発表とまとめ」で構成する

評価方法

授業態度70%
ロールプレイ30%

留意事項

録画再生用カメラ、エプロン、ブラカード使用
ロールプレイも積極的に参加してください。

教科書

参考文献

ディズニーの教え方（中経出版）等。
適宜 参考文献、資料を配布する。

講義名	茶道概論		
講義コード	G201		
開講責任部署	グローバル観光学コース		
講義開講時期	前期	講義区分	講義
基準単位数	2.00	時間	30.00
代表時限	2時限	代表曜日	金曜日
学年・クラス	17G	自習時間	60
選択必修区分	選択		
代表担当教員	神谷 昇司		
意義と目的			
<p>茶道は日本人の心の豊かさを表現します。この茶道文化を歴史、茶道具、茶室、露地、茶事等全般に渡って学ぶ。生活文化としての茶道の意義を体得し、国際社会の中で日本文化を見直す一助とする。</p>			
到達目標			
<p>茶道全般を学ぶことで日本人としてのアイデンティティーを確認する。</p>			
方法			
<p>講義と小テスト</p>			
評価方法			
<p>授業態度 (50%)、レポート課題 (20%)、小テスト (20%)、10分間基礎 (10%)</p>			
留意事項			
<p>道としての茶、文化として茶、修業としての茶。道(心)、学(茶道の知識)、実(実践)を通しての働きの修得。</p>			
教科書			
<p>書名1 裏千家茶道 著書名 千 宗室 出版社 裏千家茶道教育センター 書名2 裏千家茶道教科 1、2、3 著書名 千 宗室 出版社 淡文社</p>			
参考文献			
<p>茶道文化検定テキスト 4級、3級</p>			
授業計画表			
回	テーマ	自習	
第1回	ことば 四規七則 利休道歌について	プリント配布、暗唱	
第2回	裏千家 茶道具について	ことば 四規七則 利休道歌 暗唱	
第3回	茶道と季節感について	茶道のこころ "	
第4回	茶事について 小テスト	茶の古典 (南方録) "	
第5回	ことばまとめ 茶の歴史(1)	茶の古典 (茶湯一会集) "	
第6回	四規七則まとめ 茶の歴史(2)	茶の古典 (茶の本) "	
第7回	利休道歌 まとめ 茶の歴史(3) 小テスト	茶の古典 (茶の美学) "	
第8回	茶室と露地について	茶道の逸話 "	
第9回	裏千家の茶室について	茶の伝来 (中国) "	
第10回	裏千家歴代家元について 小テスト	茶の発展 (日本) "	
第11回	茶道具について、掛物、花入れ	茶道の成立 "	
第12回	茶道具について、薄器、茶碗	わび茶の感性 "	
第13回	茶道具について、釜、風炉、炉	利休七哲、大名茶について "	
第14回	茶道具について、水指、茶入、小テスト	千家の成立 "	
第15回	千利休 裏千家 家元について	レポート	

講義名	観光業務演習 I		
講義コード	G253		
開講責任部署	グローバル観光学コース		
講義開講時期	後期	講義区分	演習
基準単位数	2.00	時間	60.00
代表時限	3時限	代表曜日	木曜日
学年・クラス	17G	自習時間	30
選択必修区分	選択		
代表担当教員	岡本 茂徳		

授業計画表		
回	テーマ	自習
第1回	日本の観光産業とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第2回	日本の観光産業とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第3回	旅行代理店、航空会社、鉄道、ホテル業界の役割は何か？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第4回	旅行代理店、航空会社、鉄道、ホテル業界の役割は何か？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第5回	セールス(個人・団体営業)、ツアーコンダクターの仕事とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第6回	セールス(個人・団体営業)、ツアーコンダクターの仕事とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第7回	マーケティング	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第8回	マーケティング	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第9回	店頭販売	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第10回	店頭販売	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第11回	パッケージ商品、提案型商品、受注型商品とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第12回	パッケージ商品、提案型商品、受注型商品とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第13回	海外旅行	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第14回	海外旅行	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第15回	国内旅行	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第16回	国内旅行	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第17回	クルーズ商品	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第18回	クルーズ商品	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第19回	テーマパークの仕事とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第20回	テーマパークの仕事とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第21回	海外オペレーターの仕事とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第22回	海外オペレーターの仕事とは？	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第23回	インバウンドビジネス。訪日外国人旅行者の対しての業務とは。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第24回	インバウンドビジネス。訪日外国人旅行者の対しての業務とは。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第25回	観光産業における新しいビジネスモデル。観光地開発など。新しいルート開発など。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第26回	観光産業における新しいビジネスモデル。観光地開発など。新しいルート開発など。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第27回	観光産業における新しいビジネスモデル。観光地開発など。新しいルート開発など。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第28回	観光産業における新しいビジネスモデル。観光地開発など。新しいルート開発など。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第29回	観光産業における新しいビジネスモデル。観光地開発など。新しいルート開発など。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)
第30回	観光産業における新しいビジネスモデル。観光地開発など。新しいルート開発など。	「観光学基礎」 「観光概論」を事前学習。(JTB総合研究所発行)

意義と目的
グローバル化する日本の観光産業を分析。航空会社、旅行会社、ホテル、鉄道、クルーズ業界のマーケットを分析し、新しいビジネスモデルを構築します。
到達目標
各業界へ就職できる基本的な知識を身につけ、授業を通じて「考える力」を鍛えます。
方法
常に、観光産業の中におけるマーケット状況・動向を調べ、新しい新しいビジネスモデルの構築を考察します。
評価方法
レポート (60%)、その他提出物 (20%)、授業態度 (20%)
留意事項
教科書
観光学概論 (JTB総合研究所発行)
参考文献

